

## 令和3年7月1日からの大雨による被害状況等について（第3報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1. 気象状況

- 梅雨前線は来週にかけて日本付近に停滞し、6日にかけて西日本から東日本の日本海側を中心に大雨となるところがある見込み。これまでの大雨により、東日本太平洋側や北陸地方では土砂災害の危険度が高まっているところがある。
- 5日6時から6日6時までの24時間に予想される雨量は、九州北部で120ミリ、中国、北陸、東海地方で100ミリ。6日6時から7日6時までの24時間に予想される雨量は、中国、近畿、北陸地方で50～100ミリ。
- 静岡県伊豆は、5日は雨で昼前から曇り、所により雷を伴う。また気温が高くなり風がやや強く吹く見込み。6日は曇りで、所により昼過ぎまで雨で雷を伴う見込み。また、向こう一週間は、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多い見込み。被災地では、わずかな雨量でも災害が発生するおそれがあり、厳重に警戒が必要。

### 2. 本省及び地方支分部局の体制について

- 非常体制：本省、中部地整、国総研、国土地理院
- 警戒体制：中部運輸、気象庁
- 注意体制：関東地整、関東運輸、近畿運輸、北陸地整、北陸信越運輸局

### 3. 被害情報等

(1)砂防

○土砂災害(7/5 10:30時点)

- ・15件（千葉県7、神奈川県3、静岡県3、滋賀県1、鹿児島県1）
- 人的被害 負傷者（神奈川県1）
- 人家被害 全壊（神奈川県1）
- 人家被害 一部損壊（千葉県2、滋賀県1）

※「人的被害」「人家被害」には、静岡県熱海市伊豆山逢初川の土石流による被害は現在確認中のため含んでいない。

○土砂災害警戒情報(7/5 10:30時点)

12都府県 107市町村に発表

- （茨城県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、鹿児島県）
- ※1県 1市で継続中（静岡県）

○熱海市土石流災害

被災概要等

- ・発生日時：7月3日(月)10:30頃
- ・発生場所：静岡県熱海市伊豆山・逢初川(あいぞめがわ)
- ・災害形態：土石流
- ・発生要因：降雨
- ・法指定等：土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域
- ・警報等：大雨警報(土砂) 7/2 6:29

高齢者等避難(レベル3)7/2 10:00

土砂災害警戒情報 7/2 12:30

緊急安全確保(レベル5)7/3 11:05

- ・既往施設：砂防堰堤1基
- ・被害状況：人家流出
- ・人的被害：有(人数等確認中)
- ・国道135号が土砂流入による通行止め(7/3 12:00～)
- ・静岡県建設業協会との災害協定に基づく土砂撤去支援

国道135号の土砂撤去について、静岡県が現地作業中。

なお、今後の要請に備え、体制構築済み。

(2)河川(7/5 4:00時点)

○国管理河川 2水系2河川

・狩野川水系黄瀬川(県道橋の沈下)

・豊川水系豊川(田畑等の浸水)

○都道府県管理河川

・3水系6河川で浸水被害を確認、浸水は概ね解消

神奈川県1水系1河川(金目川水系1河川)

静岡県 2水系5河川(狩野川水系2河川、富士川水系3河川)

(3)ダム(7/5 10:00時点)

洪水調節を実施したダム 22ダム

うち事前放流を実施したダム 6ダム

うち事前放流を実施していないダム 16ダム

(4)道路(7/5 10:00時点)

○高速道路 2路線2区間

被災による通行止め:

E16横浜横須賀道路 逗子IC

(逗子ICランプ部で土砂崩落)

E1 東名高速道路 裾野IC～沼津IC(上り線)

(土砂崩落)

雨量基準超過による通行止め:なし

○有料道路 1路線1区間

被災による通行止め:なし

雨量基準超過による通行止め:

立山有料道路 桂台IC～美女平

○直轄国道

被災による通行止め:なし

○補助国道 3路線3区間

国道492号(徳島県):落石の恐れによる通行止め

国道135号(静岡県):土砂流入による通行止め

国道473号(愛知県):路肩崩落による通行止め

○都道府県道等 被害8県 14区間

神奈川県1区間(法面崩落1)

静岡県6区間(土砂崩れ3、橋梁被災1、橋梁流失1、土砂流出1)

長野県1区間(路肩崩落1)

愛知県2区間(路肩崩落1、土砂崩れ1)

三重県1区間(土砂崩れ1)

福井県1区間(土砂流出1)

和歌山県1区間(土砂流出1)

島根県1区間(落石1)

(5)鉄道(7/5 10:00時点)

○施設被害

・小湊鉄道 小湊鉄道線 馬立駅～上総牛久駅間で路盤流出

上総大久保駅～養老溪谷駅間で路盤流出

○運転を見合せている路線 1事業者1路線

<小湊鉄道>

・小湊鉄道線 光風台駅～上総牛久駅間(路盤流出のため)

里見駅～上総中野駅間(路盤流出のため)

(6)航空(7/5 10:00時点)

・空港施設等に被害なし。各空港通常通り運用中。

・運航への影響

7月1日～3日 欠航71便(ANA12便、JAL7便、その他52便)

7月4日 欠航20便(その他20便)

7月5日 現時点で欠航便なし

(7)自動車(7/5 10:00時点)

- ・高速バス  
1社2路線において運休  
5社7路線において一部運休中
- ・路線バス  
4社11路線において運休  
6社10路線において一部運休中
- ・自動車道  
2事業者2路線で全線通行止め(土砂崩れによる通行止め)
- ・宅配事業者  
3社において一部地域で集配遅延等

(8)海事(7/5 10:00時点)

- ・5事業者5航路において運休または一部運休中

(9)海上保安庁(7/5 09:30時点)

- ・投入勢力等  
巡視船艇 7隻(延べ20隻)  
航空機 4機(延べ11機)
- ・人員  
特殊救難隊 7名(延べ24名)  
潜水土士 5名(延べ15名)
- ・リエゾン 2名(延べ6名)
- ・対応状況等  
熱海港(伊豆山地区)土砂石流箇所周辺捜索(3日～)  
小田原市森戸川河口周辺捜索(3日～4日手掛かりなし)
- ・海の安全情報3件発出(継続3件、新規0件)

(10)港湾(7/5 4:00時点)

- 熱海港(地方港湾)
  - ・被害情報:土砂流入
  - ・離島航路(初島)は運行中(今後も通常運行)
  - ・対応状況等  
基幹的防災拠点の災害対策用資機材の搬送体制確保。

(11)観光(7/5 10:00時点)

- 熱海伊豆山周辺の旅館・ホテル等の被害状況を確認中。

(12)下水道

静岡県熱海市において、土石流が通過した箇所に下水道管路が埋設されており、道路復旧次第、調査実施予定。

(13)海岸、物流、関係の状況

被害情報なし

**4. 国土交通省の対応状況**

(1)国土交通省の対応

- ・国土交通省特定災害対策本部会議 7/3 18:00～
- ・国土交通省特定災害対策本部会議 7/4 13:00～

(2)ホットライン構築状況

- ・関東:33自治体(神奈川県9、千葉県24)
- ・中部:27自治体(静岡県24、愛知県3)

(3)TEC-FORCE等(7/5)

本日、30人を派遣

○リエゾン 9人

- ・静岡県熱海土木事務所(現地対策本部) 1人
- ・熱海市 2人
- ・静岡県 6人(中部地整2、中部運輸2、国土地理院2)

○JETT 2人(熱海市2)

○ドローン班、砂防班等 17人

(現地支援総括班4、ドローン班4、応急対策班1、砂防班8)

○土砂災害専門家2人(国総研)が現地調査中(熱海土木事務所)

○災害対策用機械等

11台を熱海市土石流現場へ派遣  
(照明車7、排水ポンプ車3、衛星通信車1)

(4)災害対策用ヘリコプター等による被災状況調査

- ・あおぞら号(関東)、ドローンによる熱海市土石流現場の調査  
(ヘリ:天候による飛行判断中)

(5)国土地理院(7/5 10:00時点)

- ・測量用航空機による緊急撮影に向けて待機中(熱海伊豆山地区)
- ・崩壊地等分布図(速報)を作成し関係機関に提供
- ・GSI-LB(UAVによる調査チーム)を現地に派遣
- ・国土地理院災害対策本部会議 7/3 19:00～
- ・国土地理院災害対策本部会議 7/4 14:00～

(6)気象庁

気象庁災害対策本部会議 7/4 8:00～

(7)国土技術政策総合研究所

専門家を現地に派遣(7/3 土砂災害分野2名)

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461